

平成26年度 行政評価事業別シート

実計対象	<input checked="" type="checkbox"/>	評価対象	<input type="checkbox"/>	新規	<input type="checkbox"/>	完了事業	<input type="checkbox"/>	ゼロ予算事業	<input type="checkbox"/>	担当者	丸田 勉
全体計画						経費区分		実施計画事業費		内線	245-1770
事務事業名	11717 臥竜公園施設整備事業										
所 属	200200 まちづくり推進部・まちづくり課										
施 策	06023300 公園整備と街中緑化の推進										
予 算	会計	01 一般会計									
科 目	科目	080404 土木費・都市計画費・臥竜公園管理事務所費									
事 業	事業	960000 臥竜公園施設整備事業									
事業目的						事業概要・効果					
臥竜公園及び動物園利用者の利便向上						臥竜公園正面駐車場を拡幅・舗装することにより、利用者の利便向上を図る。 市道舗装及び側溝整備を同時に行う。 竜ヶ池周遊路の舗装を行いぬかるみ対策を図る。					

PLAN-DO
年度実績及び予定

平成22年度 実績	平成23年度 実績
平成24年度 実績	平成25年度 実績
用地取得	用地測量、設計
平成26年度 予定	平成27年度 予定
	拡幅整備工事

指標名						単位	
算式						単位	
年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度		
目標値	目標						
	実績						
指標選定の理由							
最終年度目標の根拠							
指標名						単位	
算式						単位	
年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度		
目標値	目標						
	実績						
指標選定の理由							
最終年度目標の根拠							
指標名						単位	
算式						単位	
年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度		
目標値	目標						
	実績						
指標選定の理由							
最終年度目標の根拠							

事業費

(単位：千円)

		平成25年度 決 算	平成26年度 予 算
事業費		0	0
特定財源	国庫支出金	0	0
	都道府県支出金	0	0
	地方債	0	0
	その他	0	0
一般財源		0	0
人員数(人)	正規職員	0.0	0.0
	嘱託職員	0.0	0.0
	臨時職員	0.0	0.0
人員コスト	正規職員	0.0	0.0
	嘱託職員	0.0	0.0
	臨時職員	0.0	0.0
	計	0.0	0.0
市民一人当たりの経費		0.0	0.0
総額		0.0	0.0

(単位：千円)

平成25年度決算 事業費の内訳		
主な節	金額	内容
8節 報償費	0	
11節 需用費	0	
13節 委託費	0	
15節 工事請負費	0	
19節 負担金補助及び交付金	0	
その他	0	

(単位：千円)

平成26年度当初予算 事業費の内訳		
主な節	金額	内容
8節 報償費	0	
11節 需用費	0	
13節 委託費	0	
15節 工事請負費	0	
19節 負担金補助及び交付金	0	
その他	0	

CHECK

個別評価		
項目	評価観点	評価内容
必要性	<ul style="list-style-type: none"> 市民の生命・財産を守るため市が実施することが必要不可欠な事業であるか 行政内部の管理運営上必要な事業であるか 市が主体となり実施すべき事業か 法的な根拠や公的関与の妥当性はあるか 目的は結果（施策の目指す理想）に結びついているか 	普通
評価コメント	当施設整備事業は27年度に送られた。	
有効性	<ul style="list-style-type: none"> 事業の成果は上がっているか 目標に対する達成度は十分か 市民生活上の課題解決に貢献しているか 行政内部の管理上の課題解決に貢献しているか 事業の目的が達成できるような事業内容になっているか 	有効
評価コメント	当施設整備事業は27年度に送られた。	
効率性	<ul style="list-style-type: none"> 成果を落とさずにコストを削減する方法はあるか 効率性向上に努めているか 使用料などの受益者負担や補助対象事業の範囲など、財源確保の余地はないか 	やや向上
評価コメント	当施設整備事業は27年度に送られた。	

振り返り（決算年度の取組み課題）
当施設整備事業は27年度に送られた。

ACTION

1次評価

次年度以降の方向性	総合計画に沿って継続
-----------	------------

総合評価コメント

当施設整備事業は27年度に送られた。

2次評価

次年度以降の方向性	総合計画に沿って継続
-----------	------------

2次評価コメント

市民の憩いの場として、公園施設整備を計画的に行っていく必要がある

外部評価

次年度以降の方向性	
-----------	--

外部評価コメント

--